

葛飾区

わくわくチャレンジ広場道上

～小学生の安全で楽しい居場所～

基本は自由遊び。子供たちに人気なのは、指導ボランティアによるソフトボール。卓球・サッカー・ビーズ・手芸などのプログラムも実施しています。そのほか、キックベースボール大会・卓球大会などのイベントも実施しています。

メインルームにて



三鷹市

高山ふれあい広場

～みんなで見守る地域の子ども～

子供たちや保護者のニーズにあわせた居場所づくりとして、校庭開放・フラダンス・パドルテニス・書道・新体操・ヒップホップ・工作・琴・科学工作などを実施しています。年一回の「高山ふれあい広場発表会」で子供たちの活動の成果を発表しています。

発表会



小平市

こだいら放課後子ども教室四小地区

～地域で育てよう、すこやかなこども～

にじいろひろば(昔遊び)、小さなおはなし会、花いっぱい活動、よさこいほのぼのワールド、インターネット子ども教室、ナラミー教室(習字・算数)、わくわく遊ぼう会(ミニバスケット、卓球、フラッグフット)、レッツトライ(陶芸教室、英語教室、三味線教室、料理教室、屋上緑化...)など盛りだくさん。

にじいろ広場



地域教育支援人材の養成プログラムの研究開発事業が始まりました!

みなさんは「地域教育」という言葉を聞いて、どのようなイメージを持つでしょうか? 昨年12月に出された第7期東京都生涯学習審議会第二次答申では、「(地域における)安心・信頼・支えあいのネットワーク」をつくる取組を「地域教育」と呼んでいます。地域教育は子供たちに「何かを教える」という目的で行う活動ではありません。企業等を退職した方々が学校支援ボランティアの活動に参加し、子供たちとふれあうことで新たな生きがいや生まれたり、地域の高齢者サロンが高齢者と子供たちの交流の拠点になったなど、地域教育は子供と大人がともに育ち合える関係づくりを目指しています。

このような地域教育の輪を都内各地に広げていくために、東京都教育庁では東京学芸大学と連携して「地域教育支援人材養成プログラムの研究開発事業」に本年4月から取り組みはじめました。この事業は区市町村の求めに応じ、その地

域固有のニーズに対応した人材養成プログラムづくりを行うことを目的としています。今年度は、練馬区、足立区、日野市の協力を得ながら調査研究を進めています。

詳しくは、東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課計画係(電話03-5320-6853)までお問い合わせください。



(東京学芸大学が実施した「教育サポーター推進事業」の取組の様子)